



法木 昭一  
市民連合  
(70分)

**駅ホームの転落防止策は**

**問** 視覚障がい者が駅のホームから転落する事故が相次いでいるが、その対策は。

**答** 国の整備目標では、1日10万人以上の乗降者がある駅はホームドア等の整備を、1万人以上の乗降者がある駅は内方線付き点状ブロックの整備を可能な限り速やかに

かに行うこととしている。市内には、山陽本線、福塩線に16駅と井原線に3駅があり、福山の乗降者は約4万人、その他の駅は全て1万人未満となっており駅ホームの改修に合わせて内方線付き点状ブロックの整備が行われている。

現在、未整備の駅は、福山駅、松永駅および横尾駅の一部と井原線各駅で、市として鉄道事業者に早期整備等、転落防止対策の実施を働きかけていく。



池上 文夫  
市民連合  
(75分)

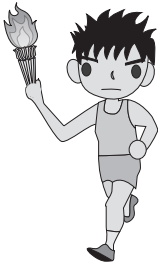
**東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーなど誘致を**

**問** ①2020年の東京オリンピック・パラリンピックの外国選手の事前合宿や、聖火リレーの本市への誘致を。  
②スポーツによるまちづくりに向けた具体策は。

**答** ①広島県がメキシコの事前

合宿誘致に向け交渉を進めており合意の場合は、一部競技の合宿を本市で実施できるよう県と連携を図る。また、本市独自に事前合宿誘致の可能性も検討する。聖火リレーは、誘致に向け関係機関に働きかけていく。

②2019年度中に供用開始を予定している新総合体育館を活用して新たなスポーツ施策を展開し、活気あふれるまちづくりにつなげていく。



河村 晃子  
日本共産党  
(72分)

**市民病院附属神辺診療所の存続を**

**問** 市は突如、市民病院附属神辺診療所を2017年3月末で廃止する案を示した。廃止理由に建物の老朽化と周辺に民間の医療施設が多いとしているが2015年度の延べ患者数は年間1万3785人で、地域医療

のとりでとして大切な役目を果たしている。地域医療・神辺診療所を守る会は存続を求める請願書に署名を添え、市議会に提出した。神辺診療所の廃止案は撤回することを求める。

**答** 住民への説明会は神辺町内の自治会・町内会連合会長など住民の代表に全体で7回開催し、廃止について一定の理解をいただいた。今後、患者さんの意向に沿いながら希望の医療機関への紹介を行うなど丁寧な対応に努める。廃止案の撤回や拡充は考えていない。



高木 武志  
日本共産党  
(73分)

**防災・避難対策の拡充を**

**問** ①本市作成の津波、土砂災害、洪水の種類ごとのハザードマップを全戸に配布すること。  
②南海トラフ大地震の発生が高まる中、住民の生命と財産を守る自治体職員の使命が果たせるよう、職員体制を充実すること。  
③支所、公民館、コミュニティ

**答** ①津波ハザードマップは浸水想定区域内の全世帯に配布、土砂災害および洪水のハザードマップは暮らしの便利帳に掲載し、市内の全世帯に配布している。  
②これまでも必要な配置を行い適正に対応しており、今後も効率的で効果的な職員体制とする。  
③公共施設やインフラ施設の整備は、公共施設等サービス再構築基本方針に基づき、計画的保全・長寿命化などに取り組む。